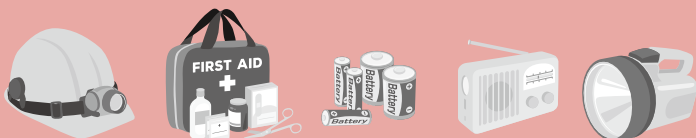


# 一週間



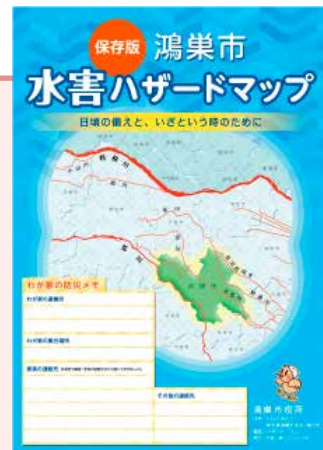
問い合わせ／危機管理課（内線2213）

市では、11月27日に開催する総合防災訓練の前1週間を「防災ファミリーウィーク」として、防災に関する意識向上を図るため啓発活動を行っています。この機会に、防災について家族で話し合ったり、本号で紹介する各項目について確認し、いつ起こるか分からない災害に備えましょう。

## 身の周りの安全対策

- 地震に備え、家具の転倒防止対策を行っている
- 地震に備え、家具が転倒してもケガをしないように配置を見直した
- 大雨の浸水対策として、土のうや水のうを準備している
- 水害ハザードマップで、自宅や職場（学校）の浸水深を確認した

▼このとりっぷ  
(鴻巣市地理情報提供システム)



水害ハザードマップやこのとりっぷで、洪水が発生した場合の浸水する深さ(浸水深)を確認できます

## 避難場所の確認

- 自分の住む地区の指定避難所を知っている
- 避難とは避難所に行くことだけではないと理解し、親せきや友人の家など、避難できる場所を自分で決めている
- 自宅で避難するため、在宅避難の実施条件を確認した



◀在宅避難の準備を！（市HP）  
条件を満たせば自宅等に居ながらの避難も可能です



◀避難行動の紹介



## 日ごろの備え

- 3日（できれば1週間）以上の食料や物資（簡易トイレ等）を備蓄している
- 緊急時の連絡方法を家族で決めている
- 地域の防災訓練に積極的に参加し、災害時にとるべき行動を確認している
- ペットの避難に備え、ペットフードやケージ、リード等を用意している
- マイ・タイムラインを作成して災害時の行動を決めている
- 家族に合わせた非常時持ち出し品や備蓄の準備をしている



マイ・タイムラインの作成について、解説動画をYoutubeで公開しています



### 災害用伝言サービス

NTT災害用伝言ダイヤル（171）は固定電話、携帯電話、PHS等から伝言を録音・再生できます。また、携帯電話各社による災害用の伝言サービスもあるため、活用しましょう



避難所では、ペットはケージ等に入って、専用スペースで避難するよ！



